

R1

アクションプラン全体計画（平成28～令和2年度）

推進項目	71 組織の見直し					重要度	A	
番号・取組事業名	71001	組織構造の見直し	作成日	H31.4.1	更新日	R2.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	飯田 晃一	担当者	行政改革推進担当		
取組年度	H28	～	R2					
効果	その他改善							
最終目標	現状における担当制を含め、職の設置及び職制等について、給与構造の改革と合わせ、組織の規模や職員の年齢構成等を踏まえた適正なものに見直す。 職層ごとの権限と責任を明確にすることにより、簡素で効率的な組織運営を進める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成28年度	計画どおり	・見直しに係る情報収集, 研究, 検討, 庁内調整 ・見直し事項の具体化						
平成29年度	遅れている	・見直しに係る情報収集, 研究, 検討, 庁内調整 ・見直し事項の具体化						
平成30年度	遅れている	・見直しの方向性の決定, 職員の意識調査						
令和元年度	実施	・見直し案(骨子)の確定 ・職員組合との協議, 関係部署との調整						
令和2年度	完了	・職員組合との協議, 関係部署との調整 ・関係例規の改正, 次年度からの実施準備						
成果指標	指標名	職層名, 職務名の見直し					単位	職層の数
	年度	平成27年度 当初予算(基準)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	最終値
	当初計画値		9	7	7	7	7	7
	変更計画値	9		9	9	9	9	9
実績値		9	9	9	9		0	
効果額	歳入増加	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	歳出削減	当初計画額						0
		変更計画額						0
		実績額						0
	計	当初計画額	0	0	0	0	0	0
		変更計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
	見込まれる その他効果 (金額以外)		組織のスリム化・フラット化による意思決定・実行の迅速化	職責と処遇の一致, 職制の簡素化, 意思決定手続の簡素化・効率化	職責と処遇の一致, 職制の簡素化, 意思決定手続の簡素化・効率化	職責と処遇の一致, 職制の簡素化, 意思決定手続の簡素化・効率化	職責と処遇の一致, 職制の簡素化, 意思決定手続の簡素化・効率化	

R1

アクションプラン(令和元年度)

推進項目	71 組織の見直し				重要度	A			
番号・取組事業名	71001	組織構造の見直し	作成日	H31.4.1	更新日	R2.3.31			
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	飯田 晃一	担当者	行政改革推進担当			
	区分	取組内容・目標							
令和元年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> 見直し案(骨子)の確定 職員組合との協議, 関係部署との調整 							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	アンケート結果の検討, 職員組合・職員に提示する案の決定			○					
2	職員組合との協議・交渉				○	○	○		
3	人事・給与・職制の改正骨子案の確定					○			
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 人事給与制度の総合的見直しについては, 7月下旬から職員組合との事務折衝を開始し, 当局の案の提示と, 職員組合との意見交換を実施している。 引き続き, 職員組合との事務折衝と並行して, 職制・組織の見直し案についての課題の洗い出しを行い, 具体的な検討を進める。 					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	職層名, 職務名の見直し		計画値	単位	職層の数	実績値	単位	職層の数
					9			9	
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	令和元年度当初にスケジュールの見直しを行い, 見直し後のスケジュールに基づき職員組合との意見交換を実施してきたが, 職制も含めた人事・給与制度は職員の今後に大きな影響を与える事項であるため, 調整に時間を要し, 想定よりも進捗していない状況にある。					
	進捗状況【活動】	遅れている							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント						
	計画値	無							
評価	評価者	鬼沢 徹雄	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	職員組合との協議, 交渉が伴うことから, 予定どおりに進められないなど困難性は高いと思われる。しかしながら, 現行の職制及び給与体系には課題も多く, 見直しが必要であることは明らかであることから, 目標達成年度において見直しが完了できるよう鋭意取り組んでもらいたい。					
	方向性	取組み強化							